

ENOKI

えのき



主催 早稲田地区青少年育成委員会

第13位	牛込伸之小学校 5年 崎山 雄太	6.9kg
第12位	早稲田小学校 3年 西山 承太郎	7.3kg
第11位	早稲田小学校 6年 野津 萌	7.4kg
第10位	早稲田小学校 4年 渡辺 和人	8kg
第9位	インターナショナル スクール ウイリアムズ カイザー	8.7kg
第8位	早稲田小学校 5年 小川 悠	8.9kg
第6位	江戸川小学校 4年 高山 心友	9kg
第6位	江戸川小学校 4年 間瀬龍一郎	9kg
第5位	早稲田小学校 6年 小野塚 馨	9.5kg
第4位	早稲田小学校 1年 加藤 健太	12.5kg
優勝	お茶の水大付属小学校 原田 航佑	15kg
優勝	牛込伸之小学校 5年 相馬 心南	15kg
優勝	早稲田小学校 4年 武井香須菜	15kg

(入賞者 第15回みんな集まれ釣り大会)

今大会では、3.5キロの大物の鯉も釣れ、釣った子もビックリ! 90名以上に釣果がありました。3名が15キロを釣り上げ優勝。それに続き、9名が7キロ以上と、前回までとは比較にならない程のすばらしい成績を修めました。

6日19日(日)市谷フィッシュセンターにて「みんな集まれ釣り大会」が開催されました。115名の小中学生が参加、70名以上のお父さん、お母さんが手助けしてくれて、皆で鯉釣りを楽しみました。

みんな集まれ 釣り大会

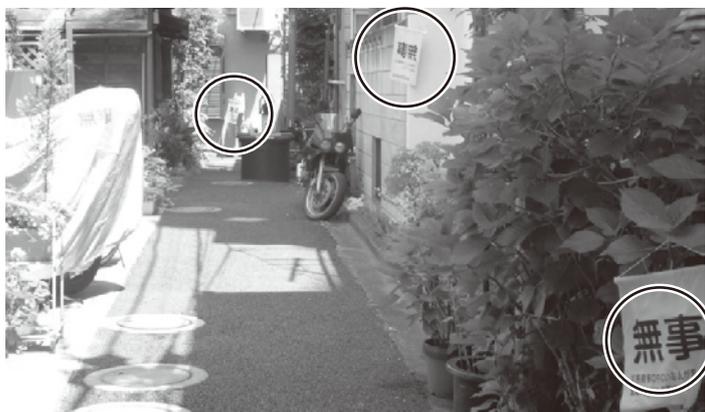
防災黄色旗による安否確認訓練

5月22日(日)に榎町地区町会連合会(会長・中村廣子)主催の防災黄色旗を活用した安否確認訓練が行われました。

今年は、新たに弁天町32番地に設けられた「榎町地区町会連合会防災倉庫」を本部として、各町会の安否情報を電話・徒歩・自転車での3つの方法で、いかに滞りなく伝達するかという内容でした。

初めての本部会場に戸惑った報告者もいましたが、多くの皆様のご協力により無事訓練は行われました。

災害発生時は地域のつながりが重要だと言われています。今後も町会連合会では様々な活動を通じて地域の安全・安心を高めていきたいと考えています。



訓練時、次々と防災黄色旗が掲げられている様子です。防災黄色旗をお持ちの世帯のうち、約31%の世帯で防災黄色旗が掲げられました。



マンションでは、集計しやすいように道路側から見やすいところに掲出しています。



各町会で集計してくださっている様子です。町会の防災部の方々を中心に町内を隈なくまわり、安否確認をしております。防災黄色旗の掲出がない場合は、声をかけ、無事を確認します。



各町会で集計した内容を徒歩、自転車及び電話の3通りの方法で榎町地区町会連合会防災倉庫に連絡します。

最後に

防災黄色旗を用いることで、安否確認を効率的に行うことができます。災害時の共助を一層充実させるため、新宿区内で震度5弱以上地震が発生した場合で、かつ、無事であるときは、防災黄色旗の掲出に御協力をお願いいたします。防災黄色旗をお持ちでない方は、各町会の町会長へお問い合わせください。

戦災物故者慰霊祭

平成28年5月25日(水)早稲田大学喜久井町キャンパス内において、戦災物故者慰霊祭が早稲田大学理工学研究所及び喜久井町町会の共催にて執り行われました。

昭和20年5月25日、アメリカ軍による空襲があり、300名以上の方々が現在の早稲田大学理工学研究所敷地地下に作られた防空壕に避難しました。しかし、防空壕内は焼夷弾による火災から発生した煙に包まれ、避難した多くの方々が亡くなりました。

戦後、犠牲になられた方々を供養するため、毎年5月25日に早稲田大学と喜久井町町会との共催で慰霊祭が行われるようになりました。

昭和30年には、喜久井町キャンパス内に犠牲になられた方々の霊を慰め、永遠の平和を祈願するために戦災者供養観音像が建立され、以来、観音像の前で慰霊祭を行っています。

また、昭和52年5月には、防空壕内で犠牲になられた方々を含めた戦災犠牲者の供養のため、感通寺境内に喜久井町の有志と感通寺住職とで喜久井町観音を建立しました。毎年、喜久井町キャンパス内での慰霊祭の後、引き続き、喜久井町観音の前でも慰霊祭を行っています。

これらの慰霊祭は、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の尊さをかみしめる大変貴重な機会となっております。早稲田大学及び喜久井町町会の関係者の方々に感謝するとともに、慰霊祭が未永く執り行われることを祈念いたします。



わくわく何でも体験 牛だあ！牛だあ！ 牧場に行こう



五月晴れの5月8日(日)、育成会の皆様
の引率の下、鶴巻小、早稲田小、牛込仲之小、
江戸川小の3年生、4年生の子どもたちが
毎年恒例の牧場体験に行ってきました。

場所は新宿からバスで1時間弱、埼玉県
上尾市にある榎本牧場。子どもたちが最初
に取り組んだのは牛乳からの手作りバター
づくり。牛乳を何度も振っているうちにバ
ターが出来てくる様子に目を丸くする子ど
もたち。その後は畜舎に移動して牛のお世話
を体験。牧場の方に促されて子どもたちが
子牛の口に手を差し出すと、子牛が母乳さ
ん牛のお乳と勘違いしてチュパチュパと吸い
出します。最初は怖がっていた子供たちも、
「舌がざらざらしてるー」、「口の中がすぐく
あつたかい！」と実体験を通じてしか得られ
ない、貴重な発見をしていました。その後の
ブラッシングでは、「牛が気持ちよさそうだ
から」と時間いっぱいまで牛の背中をさすっ
ている子もいました。

お昼は育成会の皆さん特製のバーベ
キュー。焼きそば、フランクフルト、そして焼
肉。「これは牛肉かなあ？」と質問する子供た
ちに「そうだよ」と答えると、「瞬神妙そうな
顔をしつつ、感謝しながら残さずに食べてい
た姿が印象的でした。

帰りのバスでは牧場の牛乳で作ったアイス
クリームをいただき、さらに育成会の皆さん
主催のビンゴゲームで大盛り上がり！最後
まで子どもたちが大満足の牧場体験でした。
子どもたちのために毎年、このような素晴ら
しい機会を提供してくださる育成会の皆様、
地域の皆様に深く感謝します。ありがとうございました。

主催 早稲田小学校PTA 野津 喬
早稲田地区青少年育成委員会

ごみゼロ運動

5月20日(金)、「春のごみゼロデー」として一斉道路美
化清掃を実施しました。この活動は、「自分たちの力で、
自分たちのまちをきれいに」して「清潔ですみよいまち」
を作り上げていくため、榎町特別出張所の呼びかけで
年に2回実施しています。これに日赤奉仕団榎町分団、
牛込清掃協力会及びシルバー人材センターが賛同し、総
勢30名以上の方々に参加していただきました。

絶好の清掃日和のなか、鶴巻南公園から馬場下交番
までの歩道のごみを拾いながら歩きました。早稲田通り
は人通りも多く、煙草の吸殻、空き缶等のごみが落ちて
いましたが、馬場下交差点に到着する頃には、正しくご
みゼロの早稲田通りになりました。最後は六八幡宮前で
記念撮影をし、終始なごやかなムードで終了しました。

この活動により、まちが綺麗になるのはもちろん、ご
みを拾う参加者の皆様の姿を目にすることで、通行人の
方々もごみを捨てないようにしようと感じていただけ
ると思います。また、様々な団体が交流する良い機会と
なり、震災時等の共助の輪につながることを期待してい
ます。参加していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



「夏から秋まで」の作品募集

榎町地域センターでは、館内展示用と
して夏から秋までの地域の写真、絵画、切
り絵等の作品を募集しています。皆様か
これまでに撮影又は作成をした地域の作
品をぜひお寄せください。

サイズ 概ねA4からA1くらいまで
提出方法 額縁に入れ、撮影者又は作成者
タイトル、場所をご記入の上、
榎町地域センター2階
事務局までお持ちください。

提出期限 平成28年8月31日まで

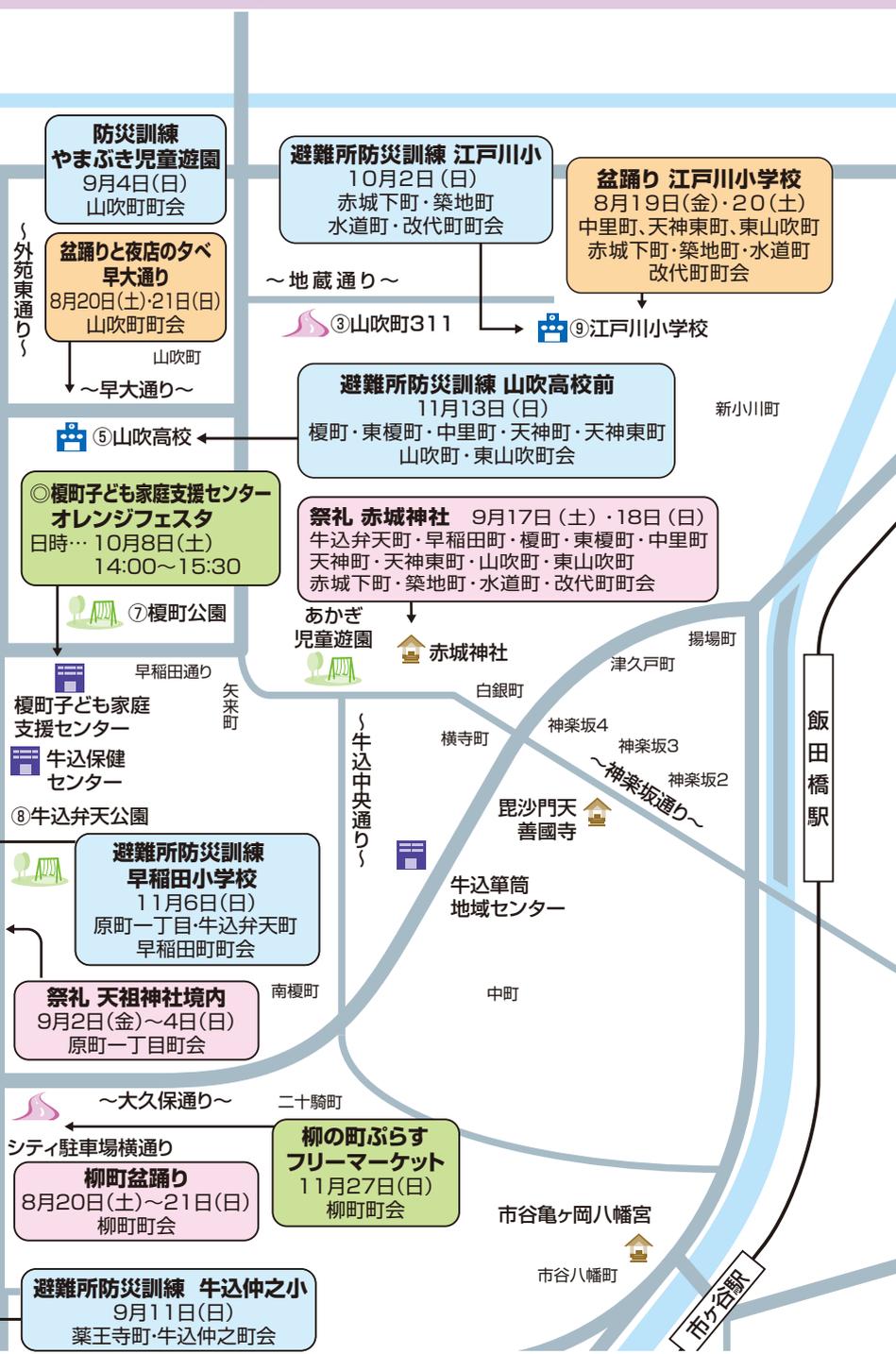
展示期間 提出後概ね2週間から
1か月間くらいまで

展示場所 榎町地域センター

留意事項

- ① 作品は丁寧に扱いますが、万が一
破損等した場合であっても、責任
は負いかねますので、提出に当
たっては、この点で留意ください。
- ② 作品の内容によっては、展示をお
断りさせていただく場合がございます。
- ③ 提出数に上限はございませんが、
より多くの方の作品を展示した
いと考えておりますので、あらか
じめご了承ください。
- ④ 提出いただいた作品は、展示期間
終了後、お返しいたします。
- ⑤ 作品の時代は問いません。昔日の
榎町地区の様子に分かる作品が
あればぜひお持ちください。

盆踊りとお祭



スポーツ交流会

ユニカール・輪投げ

①	7月 17日(日)	午前10時~12時
②	8月 7日(日)	午前10時~12時
③	8月 21日(日)	午前10時~12時
④	9月 4日(日)	午前10時~12時
⑤	9月 18日(日)	午前10時~12時
⑥	10月 2日(日)	午前10時~12時

①~⑥会場：榎町地域センター 4F 多目的ホール **A**

参加費 無料

主催 わせだスポーツ・文化協議会

榎町子ども家庭支援センター

自主事業委員会

えのきクラフトの集い

日時 8月6日(土) 13:00~15:00

場所 榎町子ども家庭支援センター **B**
2階 中高生スペース

*紙・布・木工などの素材で、もの作りを楽しみましょう

オレンジフェスタ

日時：10月8日(土)

14:00~15:30

場所：榎町子ども家庭支援センター

*子どもたちが実行委員となり、指導員や地域の方々のお手伝いで食べ物コーナー・ゲームコーナーなどが行われます。オレンジフェスタの「オレンジ」は、子どもを虐待から守り、子どもの成長と発達を支援するメッセージリボンの色からきています。

榎町地域センター

納涼カラオケ大会

日時 7月31日(日) 午前10時~午後4時

場所 榎町地域センター 4階 多目的ホール

*参加募集は締切ました。 **C**

誰でも簡単護身術

日時 8月6日(土) 午後2時~4時

場所 榎町地域センター 4階 多目的ホール

募集 30名(参加費無料) **C**

先着順、定員になり次第締切ます。

申込み 榎町地域センター 2階受付

講師 広瀬 岳平

*当日は動きやすい服装でお願いします。

地域センターまつり **C**

日時 10月23日(日) 午前10時~午後4時

場所 榎町地域センター全館(B1F~4F)

コーラス・ダンス・日舞・ビンゴゲーム・お茶席・昔の遊び・日赤指圧・手作り教室・漱石山房・包丁研ぎ・家屋の耐震リフォーム相談・肉まんや野菜、花の鉢植え販売・模擬店他

しよう!

⑧牛込弁天公園	7月21日(木) ~8月3日(水)	牛込弁天町町会
⑨江戸川小学校	7月21日(木) ~8月3日(水)	築地町町会・水道町町会 改代町町会・赤城下町町会
⑩牛込第二中学校	7月21日(木) ~8月3日(水)	喜久井町町会 早稲田南町町会
⑪天祖神社境内	7月21日(木) ~8月10日(水)	原町一丁目町会
⑫牛込仲之小学校	7月21日(木) ~8月3日(水)	薬王寺町会・市谷仲之町会
⑬成城学校	7月24日(日) ~8月7日(日)	原町二・三丁目町会



早稲田地区

青少年育成委員会

● カレーライスを楽しむ会



日時 7月16日(土)

午前11時30分～午後1時

場所 牛込第二中学校

*カレーがなくなり次第終了します

*うわばきを持参してください

● 夏休み手作り教室

～ ビーズでつくるブローチ ～

日時 8月3日(水)午後1時～3時

場所 榎町地域センター4F多目的ホール

参加費 200円 *参加費は当日徴収します

持ち物 はさみ・ピンセット

対象 幼児・小学生・一般

申込み 育成委員・榎町特別出張所

7月29日(金)までTEL(3202)2461

担当 中嶋 TEL(3269)6030

● 牛込二中えんにち

夏休みの「えんにち」かき氷で涼しく!

ゲームや工作をしてみんなで遊ぼう!

日時 8月21日(日)午前10時～午後1時

参加費 無料

場所 牛込第二中学校



新宿早稲田クラフトビール オクトーバーフェスト

日時 10月8日(土)・9日(日)予定

11時～16時

場所 鶴巻南公園

主催 早大通り商栄会

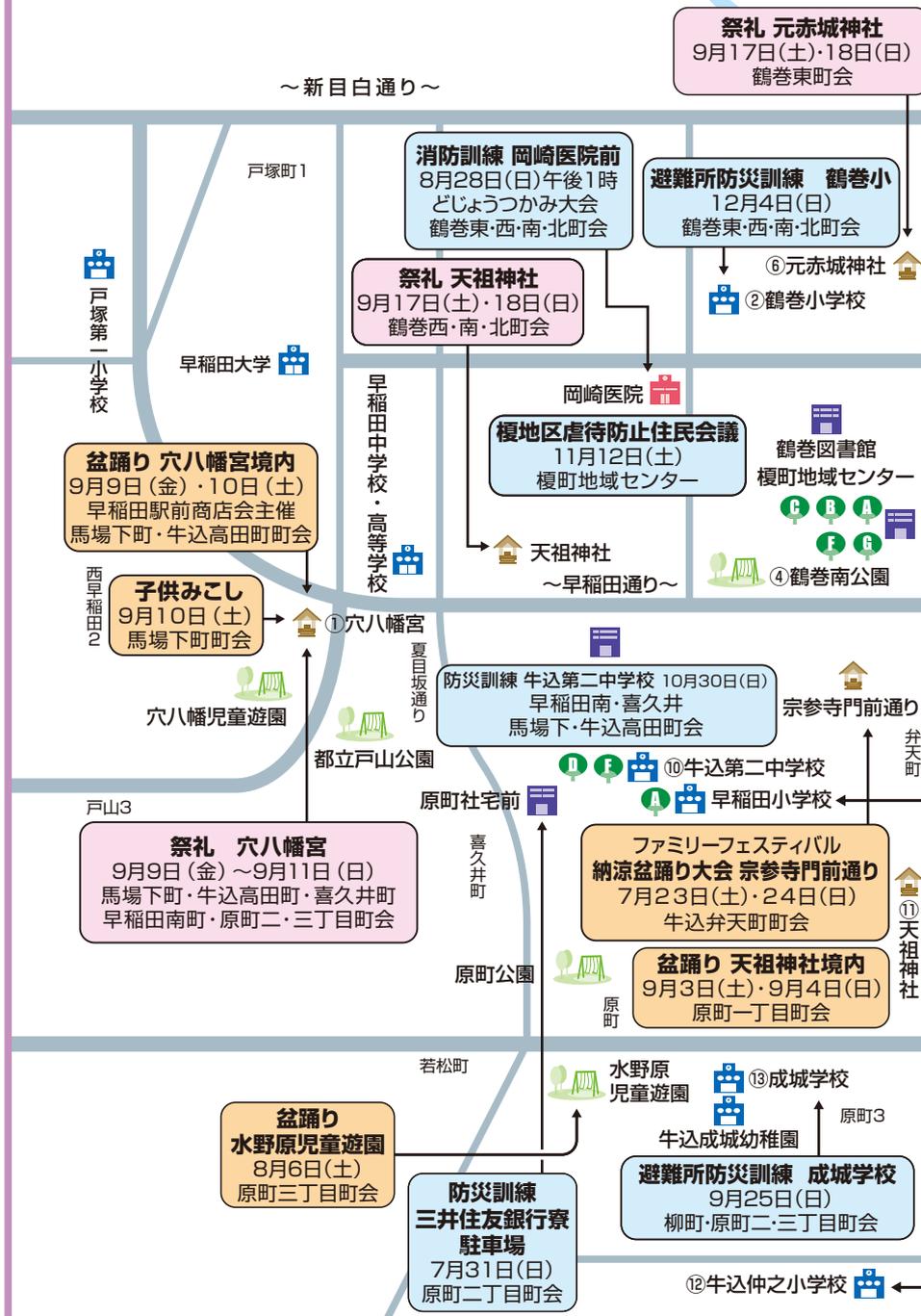
*日本各地のクラフトビールの中から厳選した

30種類以上のビールを飲みくらべ!

地域の飲食店の美味しいおつまみも堪能できます。

夏休み 秋のイベント

*催しの日時、場所などは変更になる場合があります。



早起きして 家族みんなで、ラジオ体操に参加

①穴八幡宮境内	7月21日(木)～7月31日(日)	馬場下町会、牛込高田町会
②鶴巻小学校	7月21日(木)～8月3日(水)	鶴巻北町会
③山吹町311番地先	7月21日(木)～7月31日(日)	東山吹町会
④鶴巻南公園	7月21日(木)～8月3日(水)	鶴巻西町会・鶴巻南町会 早稲田町町会
⑤山吹高校前	7月21日(木)～8月3日(水)	山吹町会
⑥元赤城神社	7月21日(木)～8月3日(水)	鶴巻東町会
⑦榎町公園	7月21日(木)～8月3日(水)	榎町・東榎町・中里町 天神町・天神東町町会

早稲田小学校

「地域安全マップ・フィールドワーク」

早稲田小学校では、地域の方に引率にご協力いただき、4年生が「地域安全マップ・フィールドワーク」という授業を行いました。

☆危険な場所

誰もが「入りやすく」

誰からも「見えにくい」

☆安全な場所

誰もが「入りにくく」

誰からも「見えやすい」

をキーワードに、子供たちが6つの地域に分かれ、少人数でまちを歩きながら、危険な場所、注意した方がいい場所を探し、写真を撮りながら地図に書き込んでいきました。子供たちは通り抜けのできる細い路地、カーブミラーが割れていて見えにくい場所、昼間は人通りの無い通学路など、危険な場所が多くあることに驚いていました。

このように子供達が調べた事を授業でまとめ、「地域安全マップ」を完成させます。出来上がりが楽しみです。

昨年度より地域協働学校となった早稲田小学校。保護者の方だけでなく地域の方の協力のもと、このような体験授業を行うことができました。ありがとうございました。



牛込仲之小学校

「返事・挨拶・後始末」を合言葉に

牛込仲之小学校では、子供たちの多くが朝挨拶をするときに、校帽をとって丁寧に挨拶をします。かつて、児童の誰かが始めたことのある校長先生が、全校朝会で話題にしたことがきっかけです。上の学年の子供たちがしている様子を見て、下の学年の子供たちが真似をする。それが伝統となり、校風として引き継がれています。元気な声に丁寧な仕草が加わり、とても気持ちの伝わる挨拶ができています。教職員も、子供たちにしつかりと挨拶をして、この校風を大切にしています。

そのことに関連して、牛込仲之小学校では、「返事・挨拶・後始末」を大切にしています。

まず、「返事」についてお話しします。例えば、「あなたは、元気ですか。」という問いには、「はい、私は元気です。」と返事をします。また、「あなたは、このことをどう思いますか。」という問いには、「私は、そのことで嬉しい気持ちになります。」と返事をします。いずれも、「私はを主語にして自分の状態や気持ちなどを相手に伝えることが多くあります。ですから、「返事」は「自分を大切にすること」と教えています。

次に、「挨拶」についてお話しします。例えば、「おはようございます。」は、「あなたは、朝早くから頑張っていますね。」のような心配りからできた言葉と言われています。

また、「こんにちは。」は、「あなたは、今日は（こんなに）は）ご機嫌いかがですか。」が元になっているという説もあります。このように、「挨拶」には、「あなたは」からの問いかけにより相手の様子を気に掛ける言葉が多くあります。ですから、「挨拶」は「相手を手を大切にすること」と教えています。

最後に、「後始末」についてお話しします。「後始末」といっても様々です。自分が出した物を片付けたり、使った場所をきれいに掃除したりすることも「後始末」です。

また、いけないことをしてしまったときに、「責任をとること」も「後始末」と考えています。例えば、友達とけんかをしてしまい、自分が悪いと思ったときには、「ごめんなさい。」と謝って仲直りをします。これも、「後始末」です。

そして、次のようなことを自分自身でしてしまったときは、「どうやって「後始末」をするか子供たちに考えさせるようにしています。それは、友達とふざけていて、学校の物を誤って壊してしまったときです。子供たちは、「謝る。」「ふざけないようにする。」「なごい。」「いろいろな考えを巡らせます。その後で、ずっと昔に実際にあった話をします。その子供たちは、まず、壊したところにポスターを描いて貼りましました。ポスターの内容は、廊下でふざけると、学校の物を壊してしまうのでやめましょう。」というものでした。次に、元通りにできないか必死に調



江戸川小学校の運動会

ここ二・三年、小・中学校の運動会で組体操で下層の児童・生徒が押しつぶされたり、上層の児童・生徒が落ちて骨折するという事故が相次いでいることがテレビで放映されています。六月に入ってから一人骨折したことが放送されていた。

本来、組体操というのは複数の人が組になって行う体操で、いたずらに高さを競うものではなく、集団の整然とした動きによって美しさを表現することを目的とするものです。

江戸川小学校では、危険が無いように心がけて行うということなので見学に行ってみました。

運動会自体は子供たちが一生懸命競技に励む姿はいつものように楽しく素晴らしいもので、見応えのあるものでした。



高齢者クラブでいきいき 元気に暮らそう

榎地区の高齢者クラブの最近の活動状況をお知らせします

1 平成27年度「囲碁大会」の成績

① 平成28年2月21日(日)に開催された第55回囲碁大会において、次の榎地区の方が上位に入賞されました。おめでとうございませう。

Aクラス 第三位 黒澤 義昌さん 八段 西鶴クラブ

第三位 三木 忠さん 五段 柳町すみれ会

2 平成28年度「グラウンドゴルフ大会」の成績

① 第29回区高連 グラウンドゴルフ大会が平成28年5月12日(木)戸山多目的運動広場において、参加47チームで開催されました。

榎地区からの出場は7チームで、成績は15位の早稲田永楽会(139打)が最高でした。他の参加クラブは次のとおりです。(成績順)

・柳町すみれ会、薬王寺長寿会、原二わらく会、弁天町和老クラブ、山吹会、原一あゆみ会、以上(資料提供:新宿区高齢者クラブ連合会)

3 平成28年4月現在、榎地区には19の高齢者クラブが活動しています。(左表参照)

皆さんもお近くのクラブに入会して生活に彩を添えてみませんか。近隣に住まう仲間としてお互いに楽しく助け合って活動しませんか。

○入会資格 区内在住の58歳以上の方

えのき地区高齢者クラブ一覧表

クラブNo.	クラブ名	対象地域
22	榎町友の会	榎町、東榎町
23	原一あゆみ会	原町一丁目
24	水の原クラブ	原町三丁目
25	白寿会	喜久井町
27	弁天町和老クラブ	弁天町
29	山吹会	山吹町
30	早稲田クラブ	馬場下町、早稲田町
31	西鶴クラブ	鶴巻町西町会
32	早稲田長寿会	鶴巻町南町会
33	早稲田永楽会	鶴巻町北町会
34	第一友鶴会	鶴巻町東町会東部
35	第二友鶴会	鶴巻町東町会西部
125	薬王寺長寿会	市谷薬王寺町
127	牛込心友会	天神町
130	あかぎ友の会	赤城下町
141	原二わらく会	原町二丁目
147	新宿区盲老人六ツ星会	新宿区全域
149	柳町すみれ会	市谷柳町
157	早南クラブ	早稲田南町

(資料:新宿区高齢者クラブ連合会資料より抜粋)

えのき文芸



小春日の大川を行く遊覧船

青木 久彌

舞ひし友艶姿佳し風薫る

飯田 もと子

カーテンに風のふくらみ五月晴

加藤 理君

じいじに手引かれ小若の夏祭

金澤 誠

余震なほ熊本如何に梅雨近し

軽部 とみ子

こんな日は髪切る気分夏隣

軽部 美沙子

風こらへをりうす紅の立葵

川口 あきを

草取りの孫の手に乗る雨蛙

北村 妙子

水遊びはしゃぐ声聞き笑みこぼれ

久根下 和子

向日葵ひまわりの我が世とばかり背のびかな

倉林 知子

地唄舞思ひ秘めたる夏扇

菅原 美智子

今日よりは生き方も変え更衣

原 綾



風鈴が今日は朝から怠けてる

あそこにもそこにも居るよ螢族

奥瀬 イチ

東京に夏の祭が一つ増え

梅雨入りもお日様元氣水不足

管野 あきら

成り行きに任せた筈も氣が採める

ほどほどの晩酌を呑みつつがなし

小山 一湖

ホッ言わぬ物足りなくて客が言う

良い話見分けられない猫被り

田実 致



花筏ゆきつ戻りつ時として

もつ 縫れ渦巻き神田川に遊ぶ

青木 久彌

紫蘇を摘み生姜茗荷と薬味そえ

夫と夕餉の冷奴膳

加藤千代子

此の小径香あふれしジャスマインの

むじんの小花かきねにひかる

金城 光祥

夏の花



ニコウキスゲ
ユリ科の多年草で山地や高山に群生することが多い。葉は叢生し二列に並んで付く。花被は濃い橙黄で、一日だけ開いてしぼむ。

広報部からのお知らせ

「家族の肖像」「技の伝承」の企画記事に登場いただける方の情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せ下さい。

「えのき」文芸に掲載の作品を募集しています。次号の俳句のお題は『秋』、川柳は自由吟です。

投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、9月10日(火)までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-10042

新宿区早稲田町85

TEL (3202) 8585

FAX (3202) 2478